

KengakuCloud
お客様専用**GTM**マニュアル

目次

1.前提知識

2.ie-miru.jpのトリガー設定例

3.GA4のCV設定について

4.GA4のMCV(マイクロコンバージョン)設定について

5.コンバージョンリンカータグのクロスドメイン設定について

6.カレンダー埋め込み時のGA4クロスドメイン設定について

例3) 特定のイベントの全てのページでタグを発火させたい場合

下記の条件でトリガーを作成し、設定します。

Page URL	正規表現に一致	https:\V.*VcmsVyoyakuV.*VeventsV[イベント毎の一意のID].*
----------	---------	---

※[イベント毎の一意のID]についてはイベント毎に異なるIDとなります。対象のイベントページのURLの末尾にてご確認いただけます。

※正規表現の一例)

https:\V.*VcmsVyoyakuV.*VeventsV29574.*

例4) 特定のイベントの予約完了(CV)ページでタグを発火させたい場合

下記の条件でトリガーを作成し、設定します。

Page URL	正規表現に一致	https:\V.*VcmsVyoyakuV.*VeventsV[イベント毎の一意のID]V.*Vcomplete.*
----------	---------	---

※[イベント毎の一意のID]についてはイベント毎に異なるIDとなります。対象のイベントページのURLの末尾にてご確認いただけます。

※正規表現の一例)

https:\V.*VcmsVyoyakuV.*VeventsV29574V.*Vcomplete.*

例5) 全てのイベントの予約フォーム(MCV)ページでタグを発火させたい場合

下記の条件でトリガーを作成し、設定します。

Page URL	正規表現に一致	https:\V.*VcmsVyoyakuV.*VreserveV(new matching_new).*
----------	---------	---

例6) 特定のイベントの予約フォーム(MCV)ページでタグを発火させたい場合

下記の条件でトリガーを作成し、設定します。

Page URL	正規表現に一致	https://\.*\Vcms\vyoyaku\.*\Vevents\[イベント毎の一意のID]\Vreserve\(\new matching_new).*
----------	---------	--

※[イベント毎の一意のID]についてはイベント毎に異なるIDとなります。対象のイベントページのURLの末尾にてご確認いただけます。

※正規表現の一例)

https://\.*\Vcms\vyoyaku\.*\Vevents\29574\reserve\(\new|matching_new).*

例7) 特定のイベント種別のページでタグを発火させたい場合

(1) GTM左メニューより「変数」→ ユーザー定義変数「新規」をクリック



(2) 下記のユーザー定義変数を作成します

① 変数名: event_type

変数のタイプ: データレイヤーの変数

データレイヤーの変数名: event_type

データレイヤーのバージョン: バージョン2

× event_type

保存

変数の設定

変数のタイプ

データレイヤーの変数

データレイヤーの変数名 ①
event_type

データレイヤーのバージョン
バージョン 2

(3) 下記のトリガーを作成します

{{event_type}}	等しい	完成見学会
----------------	-----	-------

× 「完成見学会」_全てのページ

保存

トリガーの設定

トリガーのタイプ

ページビュー

このトリガーの発生場所

すべてのページビュー 一部のページビュー

イベント発生時にこれらすべての条件が true の場合にこのトリガーを配信します

{{event_type}} 等しい 完成見学会

※「完成見学会」には指定したいイベント種別が入ります

CVページなどのトリガー条件に上記の条件を追加することで、特定のイベントタグの該当ページで発火させることも可能です。

× CV

保存

トリガーの設定

トリガーのタイプ

ページビュー

このトリガーの発生場所

すべてのページビュー 一部のページビュー

イベント発生時にこれらすべての条件が true の場合にこのトリガーを配信します

{{(Page URL)}} 正規表現に一致 https://V.*VcmsV/yoyakuV.*Vco

{{event_type}} 等しい 完成見学会

例8) 特定のイベントタグのページでタグを発火させたい場合

(1) GTM左メニューより「変数」→ ユーザー定義変数「新規」をクリック



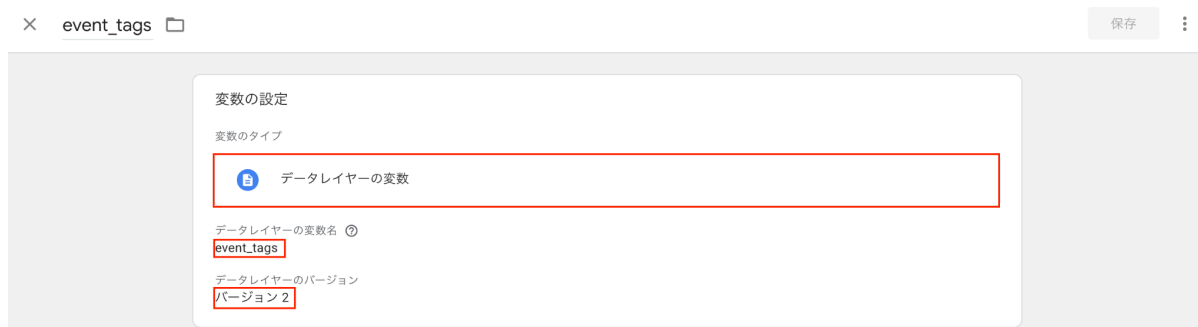
(2) 下記のユーザー定義変数を作成します

① 変数名: event_tags

変数のタイプ: データレイヤーの変数

データレイヤーの変数名: event_tags

データレイヤーのバージョン: バージョン2



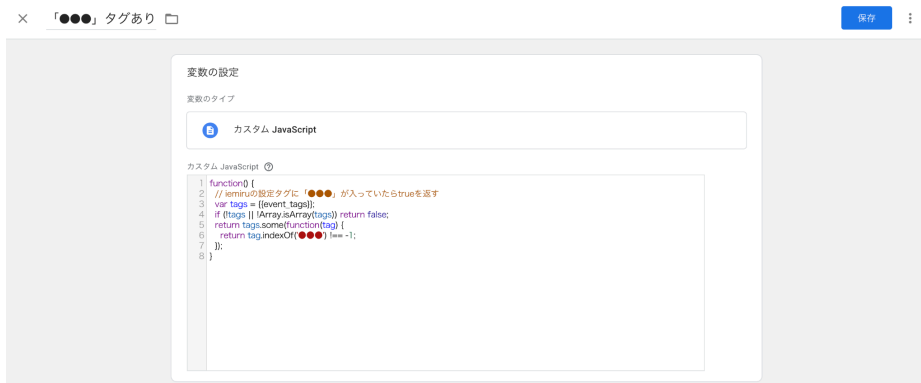
② 変数名:「●●●」タグあり

変数のタイプ: JavaScript

カスタムJavaScript

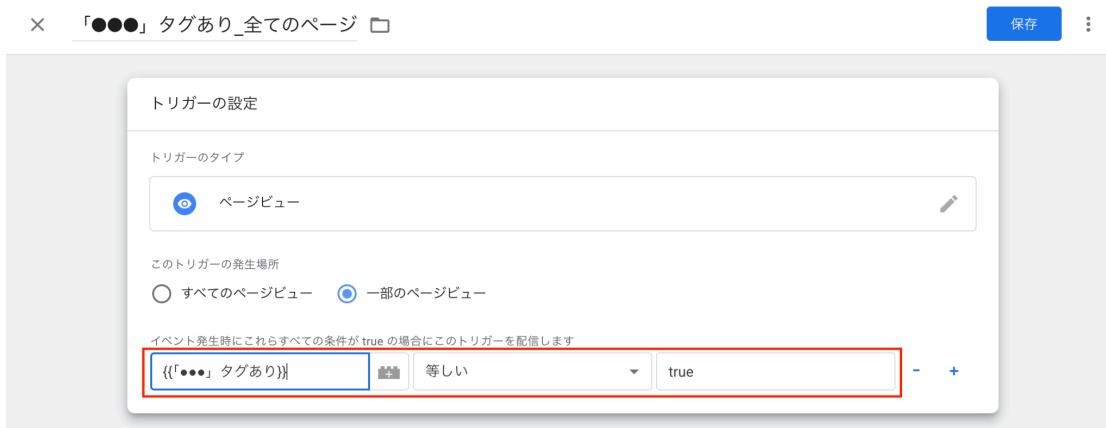
```
function() {
  // iemiruの設定タグに「●●●」が入っていたらtrueを返す
  var tags = {{event_tags}};
  if (!tags || !Array.isArray(tags)) return false;
  return tags.some(function(tag) {
    return tag.indexOf('●●●') !== -1;
  });
}
```

※●●●には指定したいイベントタグ名が入ります



(3) 下記のトリガーを作成します

{{「●●●」タグあり}}	等しい	true
---------------	-----	------



※●●●には指定したいイベントタグ名が入ります

CVページなどのトリガー条件に上記の条件を追加することで、特定のイベントタグの該当ページで発火させることも可能です。

× CV 📁 保存 ⋮

トリガーの設定

トリガーのタイプ

ページビュー ✎

このトリガーの発生場所

すべてのページビュー 一部のページビュー

イベント発生時にこれらすべての条件が true の場合にこのトリガーを配信します

<input type="text" value="{{Page URL}}"/>	<input type="text" value="正規表現に一致"/>	<input type="text" value="https://V.*Vcms/yoyakuV.*Vco"/>	-
<input type="text" value="{{「●●●」タグあり}}"/>	<input type="text" value="等しい"/>	<input type="text" value="true"/>	- +

3. GA4のCV設定について

※※※※※※※※※

GA4のCV設定については下記を参考にKengakuCloudお客様専用GTMにご設定ください。

貴社HP側に設置しているGTMではありませんのでご注意ください

※※※※※※※※※

- 1) GA4タグ設定がまだの場合は下記の通りタグを設定してください。

タグの種類
Googleタグ

タグID
G-XXXXXXXX(お客様のGA4測定ID)

トリガー
All Pages

The screenshot shows the 'Tag Configuration' (タグの設定) section in the GTM interface. It is divided into three parts: 'Tag Type' (タグの種類), 'Tag ID' (タグID), and 'Trigger' (トリガー). In the 'Tag Type' section, 'Google Tag' (Google タグ) is selected. In the 'Tag ID' section, a placeholder ID 'G-XXXXXXXX' is shown. In the 'Trigger' section, 'All Pages' (All Pages ページビュー) is selected. Red boxes highlight the 'Google Tag' selection, the 'G-XXXXXXXX' ID, and the 'All Pages' selection.

2) GA4イベントタグを下記の通り設定してください。

タグの種類
Googleアナリティクス: GA4イベント

測定ID
G-XXXXXXXX(お客様のGA4測定ID)

イベント名
KCイベント予約完了

配信トリガー
イベント予約完了ページのトリガー

タグの設定

タグの種類

Google アナリティクス: GA4 イベント
Google アナリティクス

測定 ID
G-XXXXXXXX

このコンテナで Google タグが見つかりました
このタグでは、Google タグ (iemiru(家みる)) の設定が使用されます。

イベント名 ⓘ
KCイベント予約完了

トリガー

配信トリガー

イベント予約完了ページのトリガー
ページビュー

お客様サイト側のGA4及びGTMのクロスドメイン設定がまだの場合は下記の手順書を参考にご設定ください。

KengakuCloud GA4連携のための手順書

https://docs.google.com/document/d/1PKGfq89ba-xoVn4PTzEvOw9-20lsPa_n-SMa0rqZDu0/edit?usp=sharing

4. GA4のMCV(マイクロコンバージョン)設定について

※※※※※※※※※

GA4のMCVも設定したい場合は下記を参考にKengakuCloudお客様専用GTMIにご設定ください。

貴社HP側に設置しているGTMではありませんのでご注意ください

※※※※※※※※※

1) GA4イベントタグを下記の通り設定してください。

タグの種類
Googleアナリティクス:GA4イベント

測定ID
G-XXXXXXXXX(お客様のGA4測定ID)

イベント名
KCイベント予約フォーム到達

配信トリガー
イベント予約フォームページのトリガー

タグの設定

タグの種類

 **Google アナリティクス: GA4 イベント**
Google アナリティクス

測定 ID
G-XXXXXXXXXX

 このコンテナで **Google タグ** が見つかりました
このタグでは、Google タグ (iemiru(家みる)) の設定が使用されます。

イベント名 ⓘ
KCイベント予約フォーム到達

トリガー

配信トリガー

 イベント予約フォームページのトリガー
ページビュー

GA4側のMCV設定について、下記の手順書の「2-2. GA4のマイクロコンバージョン設定(イベント予約フォーム到達)」を参考にご設定ください。

KengakuCloud GA4連携のための手順書

https://docs.google.com/document/d/1PKGfq89ba-xoVn4PTzEvOw9-20lsPa_n-SMa0rqZDu0/edit?usp=sharing

5. コンバージョンリンカーのクロスドメイン設定について

※※※※※※※※※

コンバージョンリンカーのクロスドメイン設定は**KengakuCloud**お客様専用GTMと貴社HPに設置の**GTM**の両方にご設定ください。

※※※※※※※※※

- 1) **KengakuCloud**お客様専用GTMに、下記の通りコンバージョンリンカータグを設定してください。

タグの種類
コンバージョンリンカー

リンカーのオプション	
ドメイン間でのリンクの有効化	チェックON
自動リンクドメイン (カンマ区切りで記載)	www.ie-miru.jp, 貴社サイトのドメイン(例xxxx.com、xxxx.jp など)

トリガー
All Pages

タグの設定

タグの種類

コンバージョン リンカー
Google

設定は不要です。詳細

リンカーのオプション

すべてのページ URL でリンクを有効化

ドメイン間でのリンクの有効化

自動リンクドメイン
www.ie-miru.jp,xxx.jp

装飾フォーム
False

URL の位置
クエリ パラメータ

リンカー パラメータを受け入れる

Override cookie settings (advanced)

> 詳細設定

トリガー

配信トリガー

All Pages
ページビュー

- 2) 貴社HPに設置のGTMにも上記と同じコンバージョンリンカータグを設定してください。

6. カレンダー埋め込み時のGA4クロスドメイン設定について

貴社HP内にカレンダー埋め込みにて表示しているKengakuCloudイベントページもGA4にてクロスドメインさせるためには下記の設定を行ってください。

※※※※※※※※

カレンダー埋め込み時のGA4クロスドメイン設定については下記を参考にKengakuCloudお客様専用GTMにご設定ください。

貴社HP側に設置しているGTMではありませんのでご注意ください。

※※※※※※※※

6.1. 変数の作成

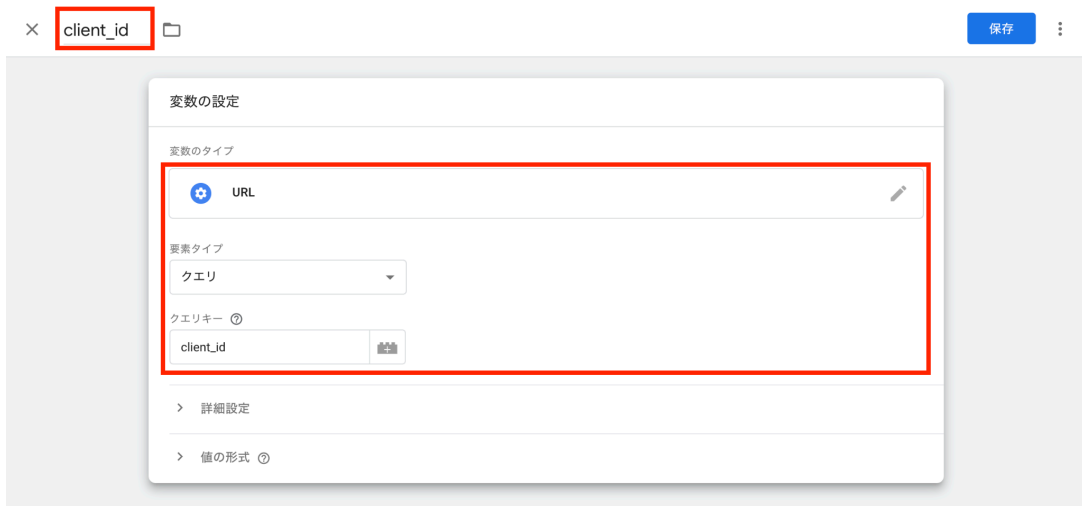
(1)対象のGTMコンテナの左メニュー「変数」をクリック、「ユーザー定義変数」の「新規」ボタンをクリックします。



(2)下記の通り設定を行い「保存」ボタンをクリックします。

※綴りの誤り防止のために、クエリキーは下記よりコピーしてご利用ください

名前	client_id
変数のタイプ	URL
要素タイプ	クエリ
クエリキー	client_id



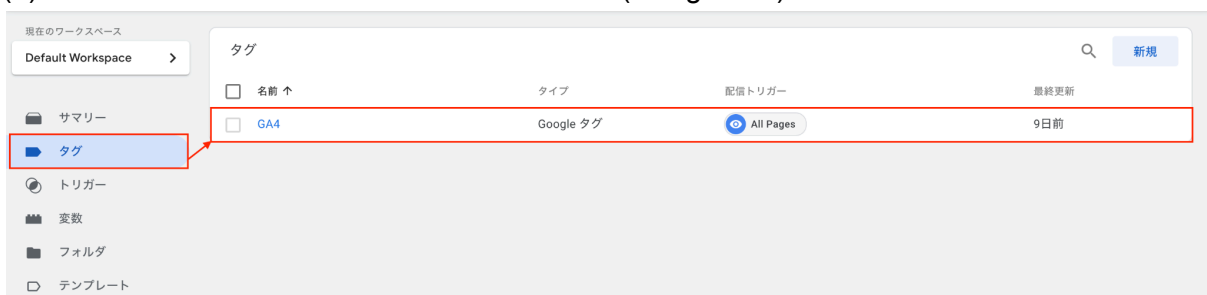
(3) (1)~(2)と同じ手順で、下記の変数も作成します。

※綴りの誤り防止のために、クエリキーは下記よりコピーしてご利用ください

名前	session_id
変数のタイプ	URL
要素タイプ	クエリ
クエリキー	session_id

6.2. GA4タグへの設定

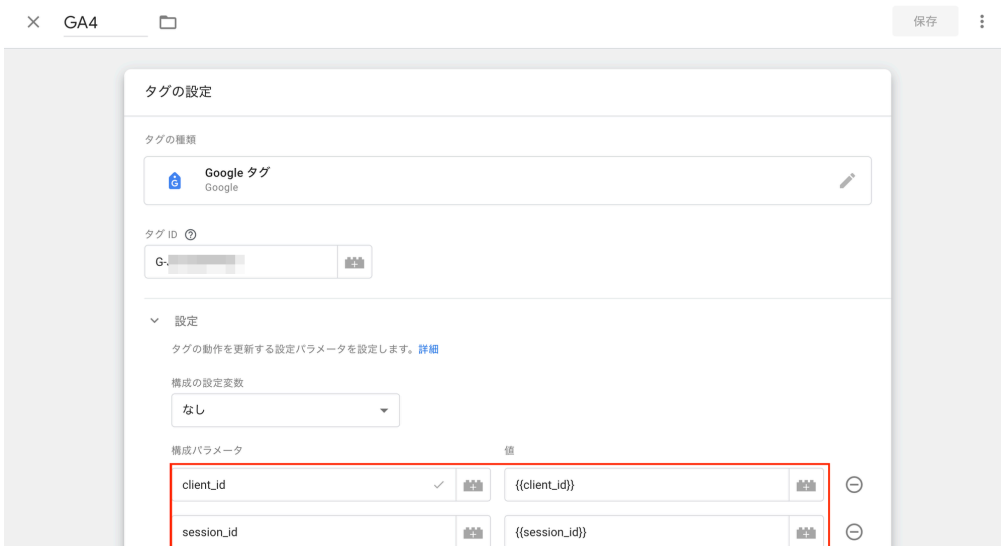
(1) 左メニュー「タグ」をクリックし、対象のGA4タグ(Googleタグ)をクリックします。



(2) 構成パラメータに下記を追加し、「保存」をクリックします。

※綴りの誤り防止のために、下記よりコピーしてご利用ください

client_id	{{client_id}}
session_id	{{session_id}}



(3) 画面右上の「公開」ボタンより、GTMコンテナを公開します。